

はぐくみ

No.100

平成30年12月13日発行

<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/hagukumi.html>

移行期間初年度における学習指導の再確認を

今年度4月1日から移行措置による小学校学習指導要領及び中学校学習指導要領の特例が適用されています。小学校にあつては平成32年3月31日までの間、中学校にあつては平成33年3月31日までの間となります。移行期間中の学習指導については、平成30年4月17日付け教義第290号に添付されている「平成29年文部科学省告示第93号（小学校特例告示）」、「平成29年文部科学省告示第94号（中学校特例告示）」に示す総則及び各教科等の指導内容を再度御確認いただき、共通理解を図りながら指導をお願いいたします。併せて、来年度の教育課程編成につきましても御留意ください。

◇文部科学省において補助教材の作成を予定している指導内容について◇

以下に示す指導内容については、小学校特例告示及び中学校特例告示に基づく移行期間中における学習指導に当たり、現行の教科書には記載がなく、文部科学省として補助教材の作成を予定しています。

小学校

- | | |
|---|-------------------------------------|
| ①平成31年度第4学年の算数
「小数を用いた倍」（小学校特例告示4（1））
「簡単な場合についての割合」
（小学校特例告示4（1）） | ②平成31年度第5学年の算数
「速さ」（小学校特例告示4（1）） |
|---|-------------------------------------|

中学校

- | | |
|--|---|
| ①平成31年度第1学年の数学
「素数の積」（中学校特例告示4（1））
「累積度数」（中学校特例告示4（1）） | ②平成32年度第1学年の数学
「素数の積」（中学校特例告示4（1））
「累積度数」（中学校特例告示4（1））
「多数の観察や多数回の試行によって得られる確率」（中学校特例告示4（1）） |
| ③平成32年度第2学年の数学
「四分位範囲、箱ひげ図」（中学校特例告示4（1）） | ④平成31年度第1学年の理科
「2力のつりあい」（中学校特例告示5（1）ア） |
| ⑤平成32年度第1学年の理科
「2力のつりあい」（中学校特例告示5（1）ア）
「動物の仲間」（中学校特例告示5（3）イ） | ⑥平成32年度第2学年の理科
「放射線の性質と利用」
（中学校特例告示5（4）ア） |

平成31年度全国学力・学習状況調査 中学校英語「話すこと」調査の円滑な実施に向けて

来年度の全国学力・学習状況調査は、平成31年4月18日（木）に行われます。この中で中学校英語「話すこと」調査（「話すこと」調査実施の判断は地教委）については、実施に向けて今年度の内から留意する必要があります。調査方法は、各学校のPC端末を使用し、文科省が配布するUSBヘッドセット及びUSBメモリを活用し、生徒の音声を録音する方式で、一学級同時に行います。

そのために、PC端末を使用した問題提示がどのようにされるのか、ヘッドセットを活用してどのように問題に答えるのかなど、調査の方法や流れについて予め体験しておく必要があります。これらのことも踏まえ、県教委として、新学習指導要領の確実な実施を推進し、特に、「話すこと」の英語力の向上を目指すことを目的としてDVDを作成しました。今月20日頃に市教委を通じて全ての中学校に配布される予定ですので、是非事前に御確認ください。併せて平成31年1月31日（木）13：50から研修会を行います。（後日通知）

◇DVDの主な内容◇

- ・英語「話すこと」調査の流れ（動画）
- ・県教育委員会作成問題（「話すこと」大問3題・・・中学校2年生の学習範囲） ※生徒に是非体験を！！

◆◆初任者研修企業等体験研修◆◆

本事務所管内における初任者研修企業等体験研修を、11月16日（金）に笛吹市石和町にある「石和名湯館 糸柳」,「糸柳別館 和穰苑」,「くつろぎの邸 くにたち」において行いました。この研修会は、本年度から県下同一日に実施することとなり、昨年度までと研修内容を替えて実施しました。

本研修は、「企業の体験研修を通じて広く職業や社会に対する認識を持ち、職業人としての自覚をさらに高めること」とともに、「峡東地域の特色ある産業として、旅館業の現場や状況を実際に体験することによって、それを教材に生かしていくことや地域産業と教育との関連性などについて実践的な研修をすること」を目的としています。

研修では、旅館業務全般（フロント業務、客室清掃、布団上げ、風呂掃除、食器洗い、館内清掃等）の体験や上記旅館の支配人さんからの講話、「『わが使命』挑戦こそ新しい自分に出会えるチャンス」と題した講演を代表取締役の内藤様から拝聴しました。そして、最後にグループ別協議と全体協議によって研修から学んだことや感想などを共有しました。

異業種における体験を通して、この職業に誇りと責任をもって従事する方々から社会人としての姿勢を学ぶとともに、教職員としての自らの姿勢を問い直し、自覚を高めることができた貴重な機会となりました。

【初任者の感想】

- ・講話や講義の中で共通していた「言葉」として、『お客様へ満足のご提供』,『お客様、従業員、家族への感謝』が印象に残った。私は、《お客様》を《子ども達》や《保護者》に置き換えて聞いていた。子どもが過ごしやすい学級環境はどんな教室だろうと考えたり、保護者が安心できる学校とはどんな学校だろうと考えたりすることがあるので、とても共感できることがあった。

- ・今回の研修では、職業人としての意識や教員としての気持ちの持ち方を学ぶことができた。今の自分の使命を自覚し、よりよい方法を学び続けながら、新しい挑戦をしていくという内藤社長のお話は、教員という職についての私にとっても自分の根幹にあるべき考え方だと思う。私もこれから「子どもに幸せを与えること」という使命を持って過ごしていきたい。

- ・従業員の方が口をそろえて言っていたのは、お客様への「感謝の言葉」であった。クレームも「励み」であり感謝していることにはとても感動した。私は子どもたちに感謝の気持ちを持って接することができているか考えたときに、自分には足りていない部分だと感じた。教員は子どもたちから学ばせてもらっていること、挑戦し続ける場を与えてくれていることに感謝しなければいけないと改めて感じる事ができた。

- ・内藤社長の講義にあった「因、我にあり」という言葉が心に残った。学級でトラブルが起きた時、子どものせいにはせず、自分の何が原因だったのか、どこを改善すべきだったのか、前向きに捉えるようにしたいと思う。

◆◆12月の要請訪問◆◆



月 日	学校名	訪問内容	教科	学年	単元・題材, 学習内容等
12月4日	日下部小学校	研究授業	算数	3年	円と球 ~まるい形を調べよう~ (主体的・対話的で深い学び推進校拡大校内研)
12月5日	山梨北中学校	研究授業	道徳	1年	きまりの意義 遵法精神 公德心
12月5日	笛川中学校	研究授業	保体	3年	「体育理論」文化としてのスポーツの意義 国際的なスポーツ大会と子の役割(オリンピック・パラリンピック)
12月5日	松里中学校	学習会	道徳		道徳の教科化に向けて、道徳の評価に対するあり方や評価方法など
12月5日	塩山北中学校	研究授業	国語	1年	少年の日の思い出 (主体的・対話的で深い学び推進校拡大校内研)
12月7日	境川小学校	研究授業	特活	2年	あんしんしてすごせるクラスをつくろう (初任者研修授業研修会)
12月7日	春日居中学校	研究授業	国語 数学	2年	走れメロス 三角形と四角形 (主体的・対話的で深い学び推進校拡大校内研)
12月10日	塩山中学校	研究授業	特活	2年	より良い人間関係づくり
12月12日	山梨南中学校	学習会	道徳		道徳の教科化に関わる学習会、評価の出し方や年間指導計画の作成上の留意点
12月14日	山梨南中学校	研究授業	道徳	2年	有限性ある生命の尊さ (初任者研修授業研修会)